

医療器具 54 医療用捲綿子

一般医療機器 医科用捲綿子 10172000

CHスワブ・AD

再使用禁止

【禁忌・禁止】

再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

CHスワブ・ADは、アルミニウム製の軸の先端にダクロン製の綿球がついた検体採取用のスワブである。CHスワブ・ADは検体採取に使用するスワブが滅菌されパウチ袋に個別包装されている。

綿球部の材質：ダクロン

CHスワブ・AD



* 【使用目的又は効果】

本品は、検査のための試料を採取する器具である。

【品目仕様等】

γ線照射滅菌品

滅菌条件

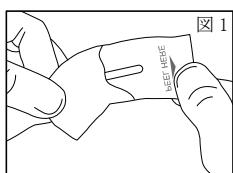
滅菌方法：コバルト60によるガンマ線滅菌

必要照射線量：最小線量 25kGy 最大線量 35kGy

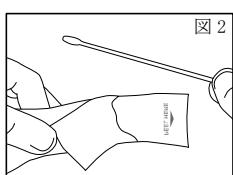
無菌性保証水準：10⁻⁶

* 【使用方法等】

綿球部分を汚染しないように綿棒を取り出し、綿球部分で検体を採取する。



1. 「PEEL HERE」と書かれた箇所でパウチを開ける。（図1）



2. 包装からスワブを取り出し、検体を採取する。汚染の可能性を回避するために、スワブの先端は感染の疑いのある領域に限定して接触させる。（図2）

【使用上の注意】

* 【重要な基本的注意】

1. 本品の使用は1回限り。再使用は禁止する。
2. 綿棒による検体の採取は、十分習熟した人の指示のもとに実施すること。
3. 本品は滅菌済みなので、包装に破れやピンホールなどがあった場合には使用しないこと。
4. 本品を曲げる、反らす、折り曲げるなど変形させて使用してはならない。
5. 本品に汚れ、破損、折れ、曲がりなどがあった場合には使用しないこと。
6. 検体を直接採取するときは、採取する粘膜等の部位を傷つけないように、無理な力をかけないこと。
7. 包装を開封した後は、速やかに使用すること。
8. 本品はγ線照射滅菌処理を施しており、γ線照射の影響で、一部綿球等が変色する場合もあるが、性能等に問題はない。
9. 全ての検体は病原菌に汚染されているものとして、注意して取り扱うこと。
10. 使用後は速やかに滅菌処理してから廃棄すること。廃棄の際は、医療廃棄物等に関する規定などの各種規制に従い、各施設の責任において処理すること。

* 【保管方法及び使用期間等】

1. 保管方法

5°C～25°C

水濡れに注意し、直射日光および高温多湿を避ける。

2. 使用期間：箱及びチューブ側面に記載。

【包装】

1 箱 1000 本入り

カタログ番号： 175KS01 CHスワブ・AD
(アルミニウム製軸／ダクロン製綿球)

* 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者： 有限会社テクノアメニティ

〒621-0821 京都府亀岡市篠町柏原町頭 56

TEL : 0771-58-0023

外国製造業者： コパン イタリア エスピーエー
(COPAN Italia S.p.A.)

国名：イタリア共和国